科目ナンバリング	G-LAS12 80008 LJ13

授業科目名 <英訳>	情報社会論 Information and Society	担当者所属職名・氏名	情報学研究科 教授 大手 信人 情報学研究科 教授 神田 崇行 情報学研究科 教授 伊藤 孝行 情報学研究科 教授 土居 秀幸 情報学研究科 教授 山下 直美 附属病院 教授 黒田 知宏 防災研究所 教授 畑山 満則 学術情報メディアセンター 教授 緒方 広明 国際高等教育院 教授 田島 敬史 情報学研究科 特定准教授 SEO Stela Hanbyeol 情報学研究科 特定准教授 HADFI Rafik

群	大学院横断教育科目群	分野(分類)	統計・情報・データ科学系	使用言語	日本語
旧群		単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・前期	曜時限	水2	配当学年	大学院生	対象学生	全学向

（情報学研究科, 経営管理大学院の学生は，全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。）

[授業の概要・目的]

情報政策、情報と法制度、情報と経済、情報倫理、情報と教育など、情報技術の社会へのインパクトや社会との関わりについて講述する。これにより、受講者は、情報技術の歴史と動向、情報化社会の問題点、情報技術による社会革命、プライバシーとセキュリテイ、情報政策、知的財産権、専門家の論理と責任など、情報技術と社会とのかかわりについて、多角的に学習する。

[到達目標]

情報政策、情報と法制度、情報と経済、情報倫理、情報と教育などに関して、情報技術の歴史と動向、情報化社会の問題点、情報技術による社会革命、プライバシーとセキュリティ、情報政策、知的財産権、専門家の倫理と責任など、情報技術と社会とのかかわりについて十分な知識を獲得する。

[授業計画と内容]

情報と法　（大手）　4回
情報と倫理 (担当教員）2回
情報と政策（神田）　2回
情報と経済（伊藤）　4回
情報と教育（担当教員）3回
（順序は変更されることがある）

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

達成目標に対する達成度を、情報学研究科成績評価規定第７条による成績評価に則り行う。詳細は授業時に説明する。

情報社会論(2)へ続く↓↓↓

情報社会論(2)

[教科書]

授業中に指示する
資料となるPDF等を講義の際あるいは事前に配布する。

[参考書等]

（参考書）
永田隅蔵　編『知的財産と技術経営』（MOTテキストシリーズ）

[授業外学修（予習・復習）等]

本科目の達成目標に到達するには、講義での学習のほかに予習・復習が必要である。

[その他（オフィスアワー等）]

オフィスアワーは時間設定はしないが、個別の質問・指導を希望する場合は担当教員に事前にメールにて日時調整を行うこと。
メールアドレス：
大手　信人 nobu[AT]i.kyoto-u.ac.jp
神田　崇行 kanda[AT]i.kyoto-u.ac.jp
伊藤　孝行 ito[AT]i.kyoto-u.ac.jp
（メールアドレスの，[AT]を@に変更すること。）
※オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。

[主要授業科目（学部・学科名）]